

保 存 版

清水地区地域福祉活動計画

誰もが住みやすく 共に生きるまち

～清く明るい地域をめざして～



清水地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】清水地区地域福祉活動計画策定委員会

清水地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、清水地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”（P7~8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



(策定委員)

山村 和男	西村 邦彦
白浜 邦治	都知木和博
山口 清美	金子 健夫
高橋 英雄	山本 文孝
外間 雅広	初瀬しず子
福野 啓吉	有田スエノ
中島 真澄	キャトル啓子
	(順不同)



**清水を想い、
清水のために考えました！
ぜひ読んで、
一緒に参加してください！**

清水地区福祉対策推進協議会 会長 西村 邦彦 (清水地区地域福祉活動計画策定委員会委員長)

日頃から、地域福祉活動の推進につきまして、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、清水地区福祉対策推進協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、平成19年6月と7月に「地域福祉“お茶の間トーク”」を開催しました。お茶の間トークには、地域の皆様に多数ご参加いただき、地域の「いいところ」や「気になるところ」、またそれを解決するためのアイデアなど、多くの貴重なご意見等を出し合っていました。

今回皆様からいただいた素晴らしいアイデアや、清水地区ならではの課題や問題点などについては、地域の様々な団体や関係者の方々に構成する策定委員会を立ち上げ、委員の皆様から多くのご意見をいただきながら協議を重ね、ここに清水地区地域福祉活動計画「誰もが住みやすく共に生きるまち ～清く明るい地域をめざして～」としてまとめることができました。

本活動計画書は、地域の皆様の福祉に対する情熱の結集であり、これからの地域福祉の推進のために反映できれば幸いです。今後とも地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、お忙しい中にご協力いただきました策定委員の皆様をはじめ、行政や社会福祉協議会の皆様のご指導ご助言に感謝申し上げ、ご挨拶とします。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

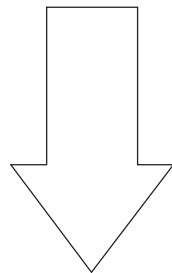


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「清水」のまちをつくるために作成したのが、この清水地区地域福祉活動計画

「誰もが住みやすく共に生きるまち」

～清く明るい地域をめざして～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。